

51 みんなでつくろう！赤羽川沿い公園

【き】 寂れた公園を整備し、地域の交流拠点にしたい

生田谷川と伊川の合流部にある赤羽川沿い公園は、川沿いなのにその川へのアプローチ路がなく、寂れていました。この公園を子供たちが川をはじめとする自然とふれあえる場所にしたいと思い、平成15年から、有瀬小学校の児童の親たちや、その友達など、6人で活動グループをつくりました。

【概】 公園の活性化と整備に取り組んでいます

月1回ぐらい、公園の活性化の一環として、ネイチャーゲームや虫観察会を行っています。また、地域住民、子どもたち、神戸市、県の協働で、川へのアプローチ路の建設・管理をはじめ、生物の多様性にも配慮した、人と自然にやさしい公園づくりが現在進行中です。

【成】 少しずつ公園に活気が出てきました

活動を通じて、寂れていた公園に活気が出てきました。人の出入りが多くなったことで、夜に悪さをする若者なども寄り付かなくなってきました。

また、私たちと井出赤羽自治会などの近隣自治会で、公園管理組合を立ち上げる話もあり、地域でも活動の輪が広がりつつあります。

台風23号の影響で遅れていた公園の整備事業も、平成17年3月頃からいよいよ本格化しそうです。

【夢】 子どもたちが自然とふれあえる公園をめざして

行政とともに公園の整備を進めていき、いつかこの公園を地域住民の交流拠点として、また、子どもたちが自然に親しめる場所として使われるような場所にしたいと考えています。私たちは、地域に子どもたちが自然とふれあえる場所をつくるのは、大人たちの義務だと考えています。



公園でのほたる観察会

ありせしぜんねっと

代表者氏名：松田聡
活動地域：神戸市西区伊川谷周辺
事務所等：神戸市西区伊川谷町潤和
1210-29
電話番号：078-913-0513(ウイッズネイチャー内)
FAX番号：同上
e-mail：lucky7@hi-net.zaq.ne.jp

とも
に
取
り
組
ん
だ
団
体
等

伊川を愛する会

地域団体を中心に構成されている河川愛護団体で、自治会等の橋渡し役をお願いしています。

日本ネイチャーゲーム協会

私も同協会の指導員ですが、五感を使った子どもへの自然体験プログラムを教えていただいています。

活用した支援

ワークショップ共催（神戸市・兵庫県）、出前トークへの職員派遣（神戸市）



行政の中の理解者を探し、市と県をつなぐ

神戸市には各河川に愛護団体があり、伊川を愛する会もそのひとつです。ベースとなっているのは地域団体で、200名ほどの個人会員と、100団体ほどの法人会員からなっています。平成14年から、世話役という形で同団体にかかわっています。

その会では総会や親ぼく会などに、県や市の関係者も出席するので、そこでつながりをつくって行政に働きかけました。

行政との協働で苦労した点は、公園は市の管理、土手は県の管理、川はここまでの管理だけれどここからは県の管理…というふうに、担当部署がばらばらだということでした。

縦割りだから自分たちではどうしようもないと、あきらめるのは簡単です。しかし、私たちは関係者を集めてワークショップを開催して思いを共有するなど、地道な活動をひとつずつ積み重ね、それを乗り越えてきました。

行政にも良き理解者がいると信じて働きかけ続けた結果、県内、市内の担当部署の枠だけでなく、県と市という行政そのものの枠を超えて、ともに活動に取り組むことができています。

求ム!

地域の人たちはもちろん、近隣にお住まいの方、地域の自然再生の取り組みに関心がある方、多くの人たちとともに活動に取り組むことができると考えています。私たちの活動に興味がある方、一緒に汗を流してみませんか？ご連絡をお待ちしています。



公園での花見



ほたる観察会の案内板

読者の皆さんへのメッセージ

21世紀は環境の時代といわれています。3世代、4世代、いやもっと先の世代にまで、良い環境をつたえるため、まず身近な自然に目を向け、よりよい自然へと再生させましょう。